

Q タルファーとは何ですか？何から作られていますか？

A 天然素材・無機鉱物（タルク）に、ポリオレフィン樹脂を50%未満含有した、環境負荷軽減の複合素材です。  
当社従来素材（CT）と比較して、CO<sub>2</sub>排出量を29%削減しています。

Q タルクとは何ですか？

A ケイ酸マグネシウムを主成分とする天然素材・無機鉱物です。陶磁器だけでなく、化粧品、ベビーパウダー、食品（ガムなど）にも利用されている安全な素材です。  
ポリオレフィン等衛生協議会のPL（ポジティブリスト）にも収載されています。

Q タルファーの特徴は何ですか？健康・安全面は問題ありませんか？

A 耐熱性と耐油性に優れ、レンジアップ可能、耐熱温度は130℃。耐寒性には優れていません。冷凍保存の際に、割れる恐れがあります。国の規格基準である告示370号衛生試験に合格、全ての食品用途（水性・酸性・酒類・油類）に適用しています。月1回の外部並びに検査機関を利用したアスベスト（石綿）検査を行っており、「未検出」（検出限界=0.1%未満）の基準を守り続けています。

Q タルファーはバイオ素材ですか？生分解性はありますか？

A バイオ素材ではありません。  
生分解性を有していません。

Q 紙とタルファーは、どちらが環境に優しいのですか？

A タルファーは、**天然資源**（タルク=石、鉱物）を由来とする素材にて、天然資源由来の素材である紙（木、植物）と比較して、製造過程においてほとんど水を使いません。  
社会が求める「循環型社会」の実現に向けて、紙、プラスチックそれぞれのメリットを理解して、タルファーが果たすべき役割と機能を務めます。

Q リサイクルは可能でしょうか？

A タルファーは、リサイクル特性があり、タルファーと同様の素材特性を持つ製品で回収すれば、マテリアルリサイクルが可能となり、資源として循環することが可能となります。また、ケミカルリサイクルでの再資源化も可能です。

Q 容器包装リサイクル法の対象ですか？

A 容器包装リサイクル法の対象ではありません。容器包装リサイクル法では、構成する素材のうち比率が高い素材での分類となります。タルファー製品は、素材の50%以上が天然素材・無機物(タルク)にて、「**その他複合素材**」の扱いとなります。

Q タルファー素材の製品は、どのように廃棄、分別すればいいですか？

A 一般消費者は「一般家庭ごみ」、事業者は「産業廃棄物」の扱いとなります。焼却、プラスチック回収いずれも選択、対応が可能です。各自治体、事業所の回収・廃棄ルールを確認ください。

Q タルファー製品の刻印はどのような表記になりますか？

A 容器包装リサイクル法において、プラスチック容器包装には、プラマークの表示が義務付けられています。タルファー製品は、「**その他複合素材容器**」であり、「プラスチック製容器」ではないので、プラマークは不要です。